

ちくしゃきょう
地区社協ニュース
Vol.31

金沢シーサイドタウン地区
社会福祉協議会



発行責任者
増田 一行
発行日
令和2年11月

いきいき金沢助成金の配分を受けています

主な内容：お助け隊なみき／社明大会／カフェ波輝／ふなだまりのウッドデッキと公園愛護会／理事名簿・決算 他

ボランティアグループ

「お助け隊なみき」

買物・付添い

お掃除・その他

専有庭の
草取り

ゴミ出し



主に高齢の方のちょっとした困りごとを私達ボランティアが**お手伝い**します！金沢シーサイドタウン地区にお住まいの方ならご利用できます。ぜひ気軽にご相談ください。

今年は、新型コロナのことがあって自粛期間を経て、6月後半から試行、7月より気を付けながら通常の活動を再開しています。ちょっと手伝ってもらえると助かるといったことをご相談ください。気を遣わないよう、低料金を頂いています。

右の写真はユニホームとして作製したエプロンです。体格の良い男性も着用して伺っています。

少しずつ男性のボランティアが増え、火曜日の受付事務所は、時々男性のサロンのような感じになっています。

受付：毎週火曜日(9時-12時) ☎ 080-8440-6006



<社会を明るくする運動 地区大会>

「社明大会」と略称されるこの活動は、法務省が提唱する全国的な活動です。「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の力」をスローガンに明るい社会をめざすというものです。



例年、当地区では、中学生や各小中学校の保護者の協力があって、大型店舗前で、キャンペーン活動を行ってきました。

残念なことに、今年は新型コロナのことがあって、みんなでキャンペーンができなくなりました。そこで、小・中学校に協力をお願いして、学校を通して、グッズを家庭にお届けすることにしました。

10月中旬ごろに配布して頂いたのですが、届いていますか。来年、どういう形なら実行できるかを考えていきますので、

その際は ご協力よろしくお願ひします。



<子育て支援>

今年は、新型コロナ禍でほとんど集まる場所を提供できなくなっています。皆さんお元気ですか！幼稚園・保育園での取り組みも、制限がありながらも行われていますので、「わくわくニュースなみキッズ」の2020年度11月版をまとめることにしました。また、どうだったらイベントを実施できるか、皆で思案中です。ふなだまり傍の“ほのぼの”・主任児童委員・ケアプラザなどにお尋ねください。他にも、スポーツセンターで子ども向けのイベントや教室を実費で開始しています。直接お尋ねください。

HP [金沢スポーツセンター](#) ←検索
☎ 045-785-3000



あっ、気を付けて！

それは、詐欺！

○電話は留守電に

「急にお金が必要！用意して」
「キャッシュカードを預かります！」
「ATMで医療費を還付します！」

そんなこと
絶対に
ありません

○ドアはチェーンをかけて

警察官を名乗って突然訪ねる。
ガス・電気・水道の点検と偽って複数で訪問する。

点検は、前もってハガキが来ます。

“ゆっくりなカフェ” 「カフェ波輝」がセンターシーサイド商店街に開店
～障がいのある方と地域の方がふれあう場に～

今年6月に開店した「カフェ波輝(なみき)」。運営する、NPO 法人こんちえと 地域活動ホームシーサイドの高城邦正所長にお話を伺いました。

○地域活動ホームシーサイドとは？

1992年(平成4年)に障がいのある方達が地域で活動できる場として富岡東2丁目に金沢区障害者地域活動ホームシーサイドとして開所。開所に向けてはお母様方の多大な努力がありました。作業所と障がい児訓練会が入り活動を開始し、シーサイドの前身を含めると40年ほどになります。地域の方との交流活動を掲げ、バザーを開催したり地域の公園清掃などもしています。

並木地域ケアプラザと同じ建物のため、ケアプラザと混同されることもあり、地域活動ホームのことをより知ってもらいたいという思いがありました。

そこで、地域の方が出向いてくれる場所、障がいのある方の社会活動の場として、2013年(平成25年)に並木1丁目に活動ホームの分室である「波輝」を開所しました。

「波輝」はメンバーさんと話し合って名付けました。

○「カフェ波輝」を開設した目的や現在の状況は？

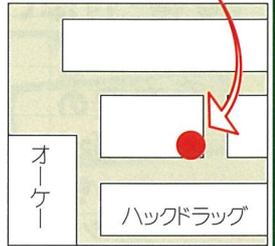
1丁目の「波輝」(現在：ワークショップ波輝)は、メンバーさんが製作作業をしたり、同所や区内外の障がい者事業所の手作り品などを販売しているのですが、地域の方がやや入りづらいという課題がありました。

そこで、「障がいのある方と地域の方がふれあう場」となるよう、カフェを開設しました。

メンバーさんもカフェの業務に入ったり、ボランティアさんと会話を楽しんだりしています。カフェ内に設置した棚をレンタルで地域の方々に利用してもらい、手作り小物を販売したり、作業所の自主製品を置いています。



営業日 月曜日から金曜日
10:00~16:00
土日祝日はお休み
(ランチは(火)-(木)のみ、
10:30-14:00まで)



○メンバーさんのご様子は？

馴染みのない人たちが出入りする場所で過ごせるのか心配していましたが、すんなりとなじめていると思います。お客さんに「コーヒーおいしいね。ありがとう」と言われるとはげみになり、根気よくコーヒー豆を選別したり豆を引いたりしています。

私たちの法人はご利用者を「一緒に考える仲間」という思いがあるので「メンバーさん」と呼んでいます。



○今後の予定などは？

活動ホームで関わりのあるボランティアグループの作品を展示したり、地域での催し物に利用してもらったり、棚をレンタルしているオーナーさん同士の交流の場を設けるなどを考えています。カフェのボランティアさんやお客さんからの発信を大事にして、一緒に考えながらすすめていきたいです。ゆっくりペースでやればよいと思っています。



↑ 手作り小物・自主製品を陳列している棚

<取材後記>メンバーさんが職員と会話を楽しみながら楽しそうに豆を引いたり、お客さんの親子が楽しそうに品物を見ている姿が印象的でした。またメンバーさん自ら作業をしやすいように、職員さんのちょっとした工夫や配慮をする優しさを感じました。 私達もカフェでランチをいただき、ゆっくりと過ごすことができました。

富岡並木ふなだまり公園にウッドデッキを整備

～富岡並木 gionbune 公園愛護会の思い～

2月末にお披露目した“ふなだまりのウッドデッキ”。コロナ禍で大々的に開所式ができなかったけれど、「知っているよ」、「時々座って休むよ」という声が聞こえてきます。ウッドデッキ整備の発案は、富岡並木ふなだまり gionbune 公園愛護会が行ったと聞いて、同公園愛護会の会長である高島哲氏にお話を伺ってきました。



「ふなだまり公園のウッドデッキ」のことを教えてください

・整備するきっかけは？

ヨコハマ市民まち普請事業（助成金 500 万円）を利用して、ふなだまりにスポットを当てられたらとの思いで、2018 年のまち普請事業のコンテストに参加し、入賞しました。

・どのような利用を考えていますか？

公園愛護会の各種イベントや地域の団体コミュニティ、イベントスペースとして、また、富岡八幡宮の祇園舟神事やサマーフェスタの花火の車椅子観覧スペースとしてお使い頂きたいと考えています。ただ新型コロナにより全ての企画が中止となり、現時点ではフラダンス、ヨガなどに自由に使っています。

備品としてテントやパラソル、発電機、サップ等の整備を行い、「何かやりたい」というご希望にお応えしていきたいと思っています。また、公園愛護会の掲示板、祇園舟の歴史パネルの設置も予定されていますから、ふなだまりの新しい顔となれればと考えています。利用に関して維持管理のための費用をいただく有料化等は今後の課題として検討中です。

・現時点での維持管理はどのようにお考えですか？

維持管理、修繕に関してこの助成金を使えません。収益を上げる事業を検討したのですが、公園内では基本的に収益を上げる活動が禁止されています。マンパワーは自前でできますが、金銭的には寄付等をお願いしている状況です。よろしくお願い申し上げます。

「富岡並木 gionbune 公園愛護会」のこと

・発足のきっかけ

前会長の赤澤寧氏と現会長の高島氏が 2017 年に出会ったことがきっかけとのこと。サップ（ボードに立って櫂で漕ぐ）で水面の清掃をしていた赤澤氏とゴミポタ（自転車でのんびり散歩しながらゴミ拾いをする）をしていた高島氏が出会い、海と陸からふなだまりの清掃をしようと意気投合し、同公園愛護会が発足することになったそうです。

・現在の活動と今後の展望は？

雨の日、お正月を除いて毎日早朝にふなだまりの清掃を行っています。現在の会員数は 15 名ほどで、40 歳代の人もいますが 60～70 歳代が中心となっています。今後の活動目標は、こども達からお年寄りまでが安心安全に楽しめるふなだまりにしたいです。そして海洋や生物、環境の専門家、地域の学術機関と連携して、ふなだまりの環境、生態系の調査を行い「ふなだまり図鑑」を創りたいと夢見ています。ニュータウンの真ん中に海があるなんて環境は、日本広しといえども、ここだけだと思います。そんな稀有な環境を守り、発展させて行くことはワクワクする話だと思っています。

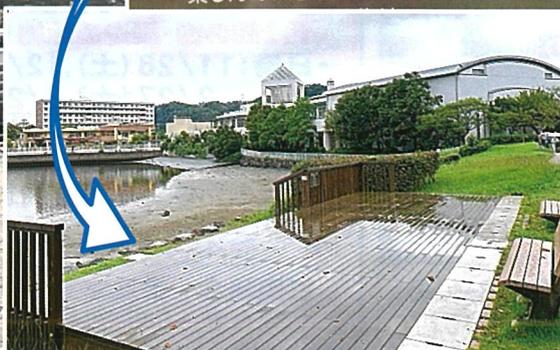


ふなだまりウッドデッキ



〈作ったココロ〉

このデッキはふなだまりをのんびり楽しんでいただくために作りました。



＜取材後記＞前会長の赤澤氏は昨年 40 歳代の若さで急逝されており、若者に引っ張られて活動してきたという現会長の高島氏。「ふなだまりは素晴らしい環境です。次世代の若者たちから、“おもしろいことをやっていますね”と声をかけてもらえるような活動をしていきたい」との言葉に、ふなだまりへの愛着と赤澤氏に対する敬意、さらに次世代へとつながって欲しいという熱い思いを感じました。

役職	氏名	所属
会長	増田 一行	連合
副会長	金沢 政行	連合
副会長	宮川 知恵子	個人
会計	山本 淳子	事務局
会計監査	田淵 清	連合
会計監査	高松 礼子	保活
理事	松田 繁	青指
理事	小田原 稔	スポーツ
理事	篠原 淳子	民児
理事	細川 由紀	主任児童
理事	合田 直子	保護司
理事	福永 哲夫	環境
理事	井上 一夫	個人
理事	小竹 肇子	個人
理事	岸 紀子	個人
理事	古澤 智子	個人
理事	黒田 節代	個人
事務局長	三輪 くみこ	
事務局	穂谷 香代子	
事務局	稲崎 和子	

構成団体:連合自治会,保健活動推進員,青少年指導員,スポーツ推進委員,民生委員児童委員,環境事業推進委員,シニアクラブ並木支部,保護司,

収入の部		金額	支出の部		金額	
連合自治会より		500,000	事業費	敬老の集い	537,598	
市社協補助金		50,000		社明運動	41,941	
区社協補助金(活動助成)		350,000		ウォークラリー	23,228	
〃(ふれあい広場ほのぼの)		75,000		高齢者支援	61,166	
その他助成金(楽しい!スポーツ)		18,000		成人支援	10,840	
社明運動補助金・祝金		41,000		子育て支援	51,603	
敬老の集い祝金・協賛金		106,000		青少年支援	0	
事業収入(財源確保委)		212,465		障がい者支援	23,547	
寄付金		44,480		交流会	11,255	
利子		131		部会	12,189	
雑収入		26,000		調査・広報・	広報	63,612
特別会計より		200,000		研修費	研修	3,920
				事務費	事務・会費	132,079
				備品費	ホットプレート他	36,688
			支援費	ホラソティアグループ	80,000	
			活動費	構成団体	75,000	
			負担金	区社協会費	5,000	
			予備費		0	
			赤い羽根助成	広場 ほのぼの	105,721	
			記念誌		297,868	
収入合計		1,623,076	支出合計		1,573,255	
前年度繰越金		281,908	次年度繰越金		331,729	
合計		1,904,984	合計		1,904,984	

※預貯金：1,400,747円（定期預金）

廃棄物のリサイクルは弊社にお任せください

環境基準を遵守し、安心、安全で適切な廃棄物処理をお約束します

焼却発電プラント アイテックグリーンパーク横浜
 横浜支店 横浜市金沢区福浦1-15-1
 TEL 045-701-0062 / FAX 045-701-0082
<http://www.aitec-j.com/service/facility/>

Aitec アイテック株式会社

《金沢区の街の先生・たよれる街の法律家》

行政書士 新井克己 事務所

☆遺言・相続&成年後見手続き ☆各種許認可申請等
 ☆最初の相談は無料にて承ります!
 ☆相続制度と遺言書の書き方は、今年40年振りに
 大改訂され、女性の配偶者が有利になりました!

横浜市金沢区並木二丁目 12-12-304
 TEL=FAX 701-7673 E-mail: arai-km825@r4.dion.ne.jp

まずは「お気軽にご相談を」無料

お電話くだされば病院、その他
お迎えにあがります

年中 24時間 受付

ふるさと葬儀社

ふるさと家族葬ホール ー無料にてご利用できますー

☎045(772)6677 本社/富岡西 3-40-5
 FAX 045(772)6776

MDC アウトレットセール開催

月1回の卸・製造直販約 15社による激安セール!!

・日時:11/28(土),12/19(土),1/23(土),
 2/27(土),3/27(土),4/24(土)
 10:00~売切れ次第終了

・場所:シーサイドライン幸浦駅下車徒歩5分
 (商品例)洋菓子、ブタまん、コーヒー、茶、米、
 パン、衣料、海苔、輸入ワイン、ドレッシング 他
 〒236-0003 金沢区幸浦 2-26-1 路駐禁止

協同組合 横浜マーチャングダイジングセンター
 問合せ:045-784-1501、HP;横浜MDC ←検索